

選任理由 ダイワボウ情報システム株式会社へ入社以来、長年にわたり営業部門および販売推進部門において、同社の事業を網羅できる豊富な業務経験を有しております。2016年から同社の取締役を務めており、当社グループの基幹事業における、事業全般について精通した経験や高度の知見を、当社職務にも十分に活かせると判断したため、指名委員会の審議を経て、取締役候補者とすることを取締役会にて決定いたしました。

3. 新任取締役（社外）候補者の氏名および略歴

氏名	岸波 みさわ（きしなみ みさわ）		
生年月日	1972年(昭和47年)11月4日（51歳）		
略歴	1995年(平成7年)4月	(株)日本興業銀行	入行
	2000年(平成12年)8月	ゴールドマン・サックス証券(株)	入社
	2012年(平成24年)12月	同社投資銀行部門資本市場本部	シンジケート部長
	2018年(平成30年)12月	UBS証券(株)	入社 投資銀行本部エグゼクティブ・ディレクター
	2022年(令和4年)6月	(株)芝浦電子	社外取締役（現任）

※候補者 岸波みさわ氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役の要件を満たしております。

選任理由

当社は中長期的な企業価値向上のために、取締役会の継続的な実効性向上に取り組んでおります。当社取締役会は、現状8名中、独立社外取締役が過半数の5名を占めており、その中でより客観性と透明性を高めながら、当社の持続的成長のために、中長期の経営戦略策定に当たっております。

今般1名の独立社外取締役の退任に当たっては、現行の独立社外取締役比率を維持することを前提に、今後更に中長期的な企業価値向上に資する経験・知見等、当社が必要とするスキルを有する人材を指名委員会の審議を経て、社外取締役候補者とすることを取締役会にて決定いたしました。

新任取締役（社外）候補者の岸波氏は、大手金融機関において、企業に対する財務戦略面からの支援を行った豊富な経験を持ち、特にファイナンス・資本市場に対する幅広い知見と高度なスキルを有しております。

当社は今年度、事業ポートフォリオの戦略的見直しの一環として、繊維事業の当社グループからの独立化を実行いたしました。2024年度から始まる新中期経営計画においては、当社グループの成長戦略と企業価値向上施策を加速させるため、適正な資本配分を勘案した成長投資と株主還元を検討・実行していくとともに、キャピタルアロケーションの方針策定に、継続して積極的に取り組んで行く所存です。

ダイワボウホールディングス株式会社 2024年6月定時株主総会日以降の経営体制（予定）

代表取締役社長	西村 幸浩
常務取締役	猪狩 司
常務取締役	山下 隆生
取締役（社外）	中村 一幸
取締役（社外）	吉丸 由紀子
取締役（社外）	藤木 貴子
取締役（社外）	堀 哲朗
取締役（社外）	岸波 みさわ
監査役（常勤）	小野 正也
監査役（社外）	植田 益司
監査役（社外）	角石 紗恵子

4. 補欠監査役の選任

【選任日】2024年6月27日

氏名	新職	旧職
まつやま もとひろ 松山 元浩	補欠監査役（社外・新任）	

5. 補欠監査役候補の氏名および略歴

氏名	松山 元浩（まつやま もとひろ）		
生年月日	1969年（昭和44年）1月8日（55歳）		
略歴	1996年（平成8年）10月	公認会計士 林光之事務所（大和監査法人兼務）	入所
	1999年（平成11年）11月	瑞穂監査法人	入所
	2002年（平成14年）2月	中央青山監査法人大阪事務所	入所
	2007年（平成19年）7月	協立監査法人大阪事務所	入所
	2010年（平成22年）10月	霞が関監査法人大阪事務所	入所
	2013年（平成25年）10月	太陽 ASG 有限責任監査法人	入所
	2015年（平成27年）7月	SCS 国際有限責任監査法人	入所・代表社員
	2018年（平成30年）7月	公認会計士・税理士 松山元浩事務所設立	（現任）
	2021年（令和3年）7月	あると築地有限責任監査法人	入所
	2022年（令和4年）7月	あると築地有限責任監査法人	代表社員（現任）
	2023年（令和5年）12月	日本経営管理協会 兵庫支部長	（現任）

※候補者 松山元浩氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役の要件を満たしております。

選定理由

当社は、現状監査役会設置会社として、監査役3名（うち、独立社外監査役2名）にて運営しておりますが、現在の監査役に不測の事態が生じた場合、監査役会の機能が滞ることのないよう補欠監査役を選定し、本年6月の定時株主総会において選任議案を上程することとしたものであります。選定に当たっては、当社が社外監査役に必要とする、財務・会計に係るスキルを有する人材を、指名委員会の審議を経て、補欠監査役候補者とすることを取締役会にて決定いたしました。

補欠監査役候補者の松山氏は、監査法人において長く会計士および税理士業務に従事し、法定監査および関連する各種調査において、豊富な職務経験を有しており、加えて公認システム監査人の資格を生かしながら、業務システムに係る検証・評価や内部統制等についても、各企業に対する指導実績を豊富に有しております。

以 上